

進学教室 T・M・T では、「先取り授業」を行っています。 ～ 先取り授業に取り組む生徒たちの様子をご紹介します ～

第17回(2016/10)

今回は高校1年生と最近の新人さんの紹介です。

*世田谷高1年生のYY君

中学生の時はあまり振るいませんでしたが(もちろん成績のことです)、最近になって長いトンネルから抜け出しそうな気配です。それだけ頑張っているということですが、できる教科ともう少しの教科に差が出てきました。進学教室T・M・Tでは、全教科で上位に入ることを目標にしています。今一つの踏ん張りを期待しています。最近は身長も伸びてきて、ますます頼もしくなってきました。

*頌栄高1年生のNHさん

高校1年生でありながら、大学入試センター試験の英語の過去問題をすでに25年分、やり終えています。そして、国語も間もなく終わるところです。しかし、このような勉強をしていても学校の定期試験には十分対応しきれいていません。さすが頌栄高校です。とは言っても、本人には、学年の頭をとるまでは手を緩めることなく突き進むパワーがあります。何といっても、彼女は男の子ですから！失礼しました。

*吾妻二中3年生YO君

公立中学の生徒としては、なかなかの切れ者です。しかし、英語にしても数学にしても知らないことが多すぎて四苦八苦しています。ところが、その対応の仕方に目を見張るものがあります。理科や社会についても同じですが、どこまでこの大変な山道を上り詰めてくれるのかと期待をしてしまいます。それだけの切れ者だということです。進学教室T・M・Tに早くなじんで、君の本領を発揮してください。また、彼、イケメンなんですよ。

*桜堤中1年生YM君

勉強のできそうな顔立ちをしているのですが、これがなかなかの強者(つわもの)です。ちょっと失礼な言い方でした。すいません。塾長にいつも指示を受けながらもなかなかそれできません。これからどうなっていくのが心配です。しかし、進学教室T・M・Tにはしっかり通って来てくれます。この姿勢が、彼をどこまで変えてくれるのでしょうか。あきらめないうで塾に来てください。塾長はとことん付き合ってくれますよ。

*二寺小4年生MEさん

小学校4年生ですから、まだかわいいのは当然なのですが、なかなかの頑張り屋さんです。普通の4年生であれば、あきらめてしまいそうな問題も、一所懸命に調べています。その姿をお母さんに見ていただきたいほどです。まだまだ成績にはつながっていませんが、「地道にコツコツ」と頑張っている様子です。慌てずにしっかりと、足元を固める勉強をしてください。言っている意味が分かりますか…。